

ごあいさつ

新型コロナウイルス感染症により影響を受けている皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

皆さま方には、日頃より、長野銀行をお引き立ていただくとともに、温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。さて、当行では、当行についてのご理解をより一層深めていただくとともに、2020年9月期の業績、経営内容をできるだけわかりやすくご紹介するため、ここにディスクロージャー誌を作成いたしました。お気軽にご利用いただき、ご参考にいただければ幸いです。

当行を取り巻く環境は、人口減少や少子高齢化による営業基盤の縮小に加え、日本銀行による「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」の継続による収益環境の悪化や異業種参入による競争環境の激化等、厳しい状況が続いております。さらに、新型コロナウイルス感染症の影響はさまざまな業種に及んでおり、今後の経済動向に留意する必要があります。

このような状況のなか、お客さまの資金繰り支援、返済猶予等の条件変更など、お客さまに寄り添ったご相談を最重要取組事項とし、2019年4月よりスタートした第11次中期経営計画の2年目として、中小企業と個人に寄り添う「長野県のマザーバンク」の実現に向け、役職員一丸となって日々の業務に邁進してまいります。

当行は、おかげさまで本年11月に創業70周年を迎えました。これもひとえに皆さま方のご愛顧の賜と深く感謝申し上げます。

皆さまにおかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2021年1月

代表取締役頭取 **西澤 仁志**

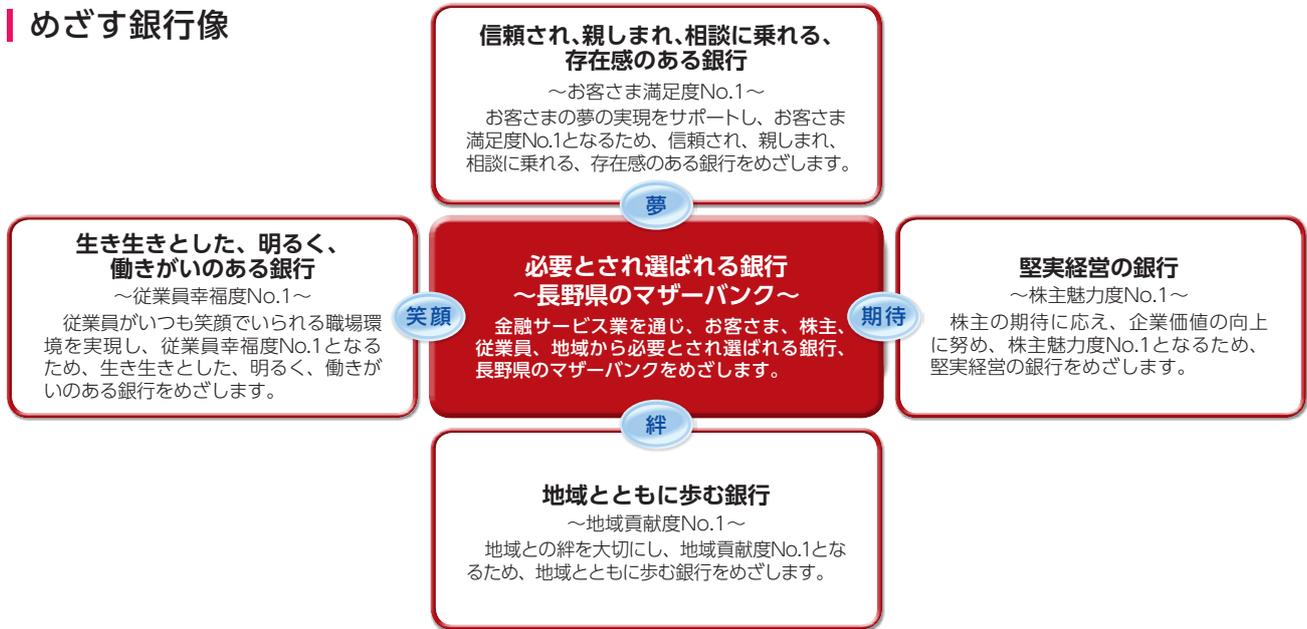


長野銀行がめざすもの

長野銀行がめざすもの

経営理念 当行は、お客さまと株主の皆さまおよび従業員の幸福と繁栄のために全力を尽くします。

めざす銀行像



第11次中期経営計画（2019年4月～2022年3月）

めざす銀行像
必要とされ選ばれる銀行 ～長野県のマザーバンク～

盤石な経営基盤の確立

第11次中期経営計画

不断の改革と更なる進化

～中小企業と個人に寄り添う「長野県のマザーバンク」～

4つの基本方針

- 1 お客さまをよく知り、お客さまの課題解決に向けた取組みの強化
- 2 お客さま本位を第一とした業務運営による金融サービスの提供
- 3 営業店権限の拡充と本部サポート機能の充実による現場力の強化
- 4 経営資源の再配分による収益力の強化

4つの重点施策

考働改革

業務運営改革

人財の育成
ダイバーシティ推進

リスク・リターン
コントロール進化

取引基盤の拡充

主要計数目標

	創業・第二創業 支援先数	事業承継・M&A 支援先数	事業性融資残高	個人ローン残高	当期純利益	自己資本比率
目標	400先	600先	3,000億円	2,200億円	10億円	10%程度
進捗	377先	306先	3,190億円	2,146億円	5億円 (中間純利益)	9.86%

(2020年9月30日現在)

NAGANO BANK DISCLOSURE 2020